	<p style="text-align: center;">事前のお知らせ</p> <h2 style="text-align: center;">障害者の住まい方に関する調査を実施</h2> <p style="text-align: center;">～ 障害者の住まいの希望などを調査し、今後の施策に反映します～</p>
<p>調査期間</p>	<p>平成 28 年 9 月 6 日（火）～ 10 月 17 日（月）</p>
<p>対象</p>	<p>約 8,600 人（区内在住の障害のある方）</p>
<p>区は、障害者が地域で安心して生活するためのニーズを把握するため「障害のある方などの住まい方に関する調査」を実施します（調査票を 6 日から発送）。</p> <p>障害のある方が、住み慣れた地域で安心して生活していくためには、暮らしの基盤となる住まいの確保が不可欠であり、個々の状況によっては、グループホームなどの住まいの充実が必要です。</p> <p>平成 25 年度に実施した障害者基礎調査では、7 割以上の方が「今後も練馬区に住み続けたい」との希望がありました。区はこの希望に応えるべく、「みどりの風吹くまちビジョン」において、障害者が地域で暮らし続けられる住まいの確保に取り組んでいます。</p> <p>本調査では、家族構成や、収入、医療的なケアの必要性、地域で生活するときに困ったこと、グループホームの入居条件などを尋ねます。</p> <p>調査結果は 1 月を目途に取りまとめ、障害者が地域で安心して生活するために必要な施策の充実などに活用していきます。</p>	

【 調査概要 】

1. 調査対象者

区内在住の身体障害者手帳所持者、知的障害者手帳所持者、精神通院医療費助成制度利用者、難病医療費助成制度利用者 約 4 万人名から無作為抽出した約 8,600 人

2. 調査期間

平成 28 年 9 月 6 日（火）～ 10 月 17 日（月）

3. 調査方法

郵送による配付・回収

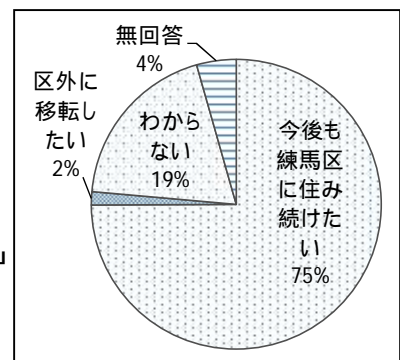
4. 調査の主な内容

- (1) 現在の住まいの状況に関すること
- (2) 将来の住まいの希望に関すること
- (3) 在宅で生活するうえで希望するサービスに関すること
- (4) グループホームの入居を希望する際に重視すること

【参考】障害者基礎調査の結果（平成 25 年度実施）

平成 25 年度に実施した障害者基礎調査では、7 割以上の方が「今後も練馬区に住み続けたい」との希望がありました。

その理由として「家族、親せき、知り合いがあり、住み慣れている」「交通の便や環境が良い」といった意見が挙げられました。



障害者基礎調査の結果(平成 25 年度実施)

【問い合わせ】 練馬区 障害者施策推進課 事業計画担当係 電話：03-5984-4602